

第 159 回 IDEC アジアセミナー
The 159th IDEC Asia Seminar

ラオス国立大学英語学科のカリキュラム改革

以下の通り、IDEC アジアセミナーを開催いたします。

多くの方々の参加をお待ちしております。

This is information of the following Study Session. Your participation will be highly appreciated.

題目 (Theme):

**Problems and Perspectives of the Department of English,
National University of Laos (NUOL)
Policy for Further Improvement of the Curriculum**

発表者 (Speakers):

Dr. Bouasavanh Keovilay (Dean, Faculty of Letters, NUOL)

Mr. Ketkeo Phanthanivong (Head, Department of English, NUOL)

築道 和明先生 (広島大学外国語教育研究センター長)

言語 (Language) English

日時 (Date) 2008 年 9 月 24 日 水曜日 (24th September, 2008) Wednesday
1:00 PM ~ 4:00 PM

会場 (Place) IDEC203 号室 (IDEC203)

ラオス国立大学の英語学科は、1986 年に発足して以来、常にラオスの英語教育の中心であった。しかし、現在、卒業生の英語能力は低く、社会の要請に合うカリキュラムの改善が求められている。

英語教育の改善は、これまで主として英語を母語とする国々が担ってきた。ラオス国立大学では、英語圏の教科書を使い、英語だけを使って教えているが、それが英語力の向上につながっていない。明治以来の、英語を母語としない日本の英語教育の蓄積を発展途上国の英語教育に生かすことが求められている。日本の経験からラオス国立大学にどのような助言ができるのかを議論する。

Coordinator: 平川 幸子 准教授 (Assoc. Prof. Hirakawa)

内線 (Ext.) 6941, Email: hirayuki@hiroshima-u.ac.jp